

2021年8月18日 全8頁

Indicators Update

2021年7月貿易統計

EU向け輸出が大幅増も米国・アジア向けが鈍化し輸出数量は減少

経済調査部 エコノミスト 岸川 和馬

[要約]

- 2021年7月の貿易統計によると、輸出金額は前年比+37.0%と大幅に増加した。自動車や同部分品、鉄鋼などが全体を押し上げた。ただしこれは前年の不振の裏の影響によるもので、季節調整値で見ると輸出金額は前月から横ばいであった。また輸入金額も前年比+28.5%と、前年の原油安の裏の影響で原油及び粗油などが押し上げたが、季節調整値では前月比▲1.6%と8カ月ぶりに減少した。輸入の減少を受け、貿易収支は季節調整値で+527億円と2カ月ぶりに黒字に転じた。
- 輸出数量（大和総研による季節調整値）は前月比▲1.9%と2カ月ぶりに減少した。地域別に見ると、米国向け（同▲2.0%）やアジア向け（同▲1.5%）が減少した一方、経済活動の再開が進むEU向け（同+12.3%）は大きく増加した。
- 先行きの輸出は緩やかな増加基調を辿るとみている。景気回復が続く欧米向けの輸出が全体をけん引するだろう。他方、中国向けは同国の景気減速の兆しが見られることから、増加ペースが鈍るとみている。なお各国では消費の中心が財からサービスに移りつつあるほか、感染力の強い新型コロナウイルス変異株（デルタ株）が流行し経済活動が抑制されるなどのリスク要因がある点には注意が必要だ。

【貿易金額】輸出金額はデルタ株の流行などを背景に増加ペースが鈍化

2021年7月の貿易統計によると、輸出金額は前年比+37.0%と前月に続いて大幅に増加した(図表1)。不振だった前年同月の裏の影響により、自動車や同部分品、鉄鋼などが全体を押し上げた。他方、季節調整値で見ると前月から横ばいであった。このところの増加ペースに陰りが見られる内容であり、米国向け輸出の鈍化や最大の輸出先であるアジア圏での新型コロナウイルス変異株(デルタ株)の流行による経済活動の抑制などが重石となっている。

輸入金額は前年比+28.5%と大幅に増加した。品目別では前年の原油価格の低迷の裏の影響により原油及び粗油が全体を押し上げた。他方、季節調整値では前月比▲1.6%と8カ月ぶりに減少した。輸入金額の変動を数量・価格に要因分解すると、輸入数量(大和総研による季節調整値)は同▲6.1%と大きく減少した一方、輸入価格(同)は同+4.8%となった。輸入価格の上昇は資源価格の高騰を反映しているとみられ、原油及び粗油のほかにも鉄鉱石や非鉄金属などが押し上げた。輸入金額全体の減少を受け、貿易収支は季節調整値で+527億円と小幅ながらも2カ月ぶりに黒字に転じた。

図表1：貿易統計の概況

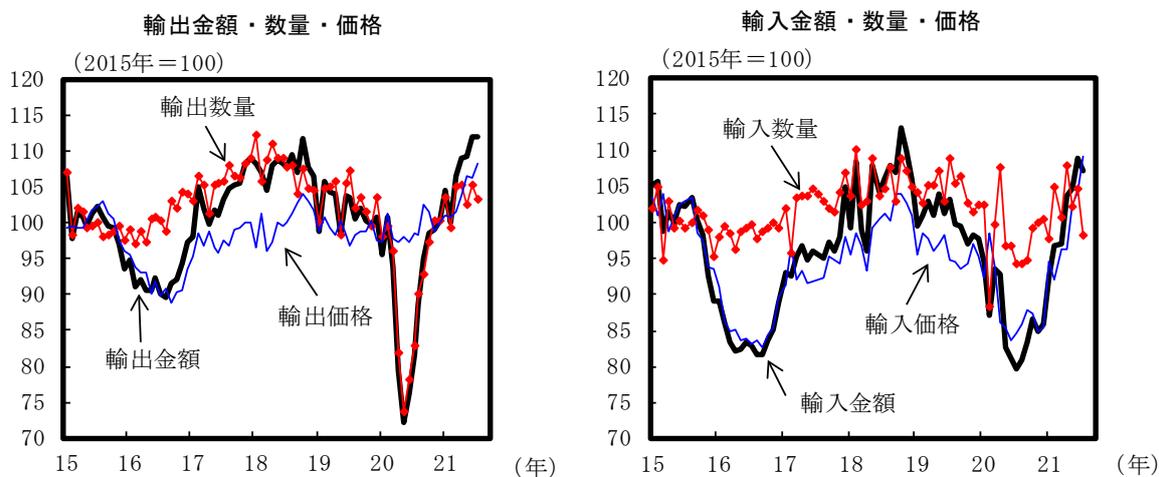
		2020年		2021年					7月	
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月		6月
原系列 前年比 %	輸出金額	▲4.2	2.0	6.4	▲4.5	16.1	38.0	49.6	48.6	37.0
	コンセンサス									39.2
	DIRエコノミスト予想									40.9
	輸入金額	▲11.0	▲11.5	▲9.4	11.9	5.8	12.9	28.0	32.7	28.5
	輸出数量	▲3.9	▲0.1	5.3	▲4.3	12.6	28.4	38.5	37.2	25.2
	価格	▲0.2	2.1	1.0	▲0.1	3.1	7.4	8.0	8.3	9.5
	輸入数量	▲2.1	▲2.0	▲4.1	22.0	3.9	1.2	6.9	8.2	2.1
価格	▲9.1	▲9.7	▲5.5	▲8.3	1.9	11.5	19.7	22.6	25.9	
	貿易収支(億円)	3,558	7,447	▲3,272	2,117	6,578	2,488	▲1,934	3,840	4,410
季節 調整値 前月比 %	輸出金額	0.3	1.3	4.3	▲4.3	6.5	2.4	0.2	2.4	▲0.0
	数量	3.0	0.0	3.4	▲4.2	5.7	0.2	▲2.6	2.7	▲1.9
	価格	▲2.6	1.3	0.9	▲0.2	0.8	2.2	2.8	▲0.3	2.0
	輸入金額	▲2.1	1.1	7.6	4.7	0.4	6.9	0.9	4.1	▲1.6
	数量	0.8	0.5	▲2.7	7.4	▲4.0	7.0	▲5.3	2.4	▲6.1
	価格	▲2.9	0.6	10.6	▲2.5	4.6	▲0.1	6.5	1.6	4.8
		貿易収支(億円)	6,939	7,150	5,582	▲121	3,746	967	486	▲627
	税関長公示レート	104.68	104.11	103.57	104.50	107.13	109.56	108.80	109.50	110.55

(注1) 税関長公示レートは円/ドルレート。コンセンサスはBloomberg。

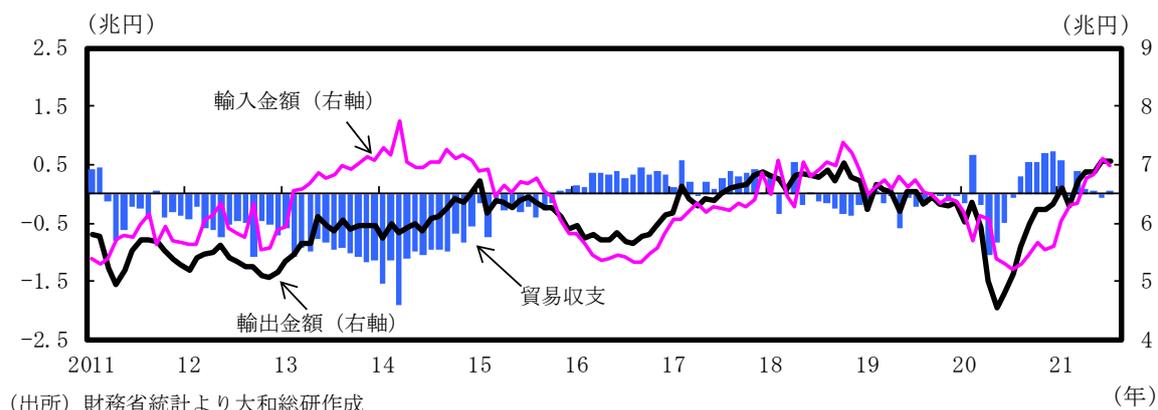
(注2) 数量と価格の季節調整値は大和総研による。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

図表 2 : 輸出金額・数量・価格、輸入金額・数量・価格 (季節調整値)



図表 3 : 輸出、輸入、貿易収支 (季節調整値)



【輸出数量】EU 向けが大幅増も、米国、アジア向けの減少が全体を下押し

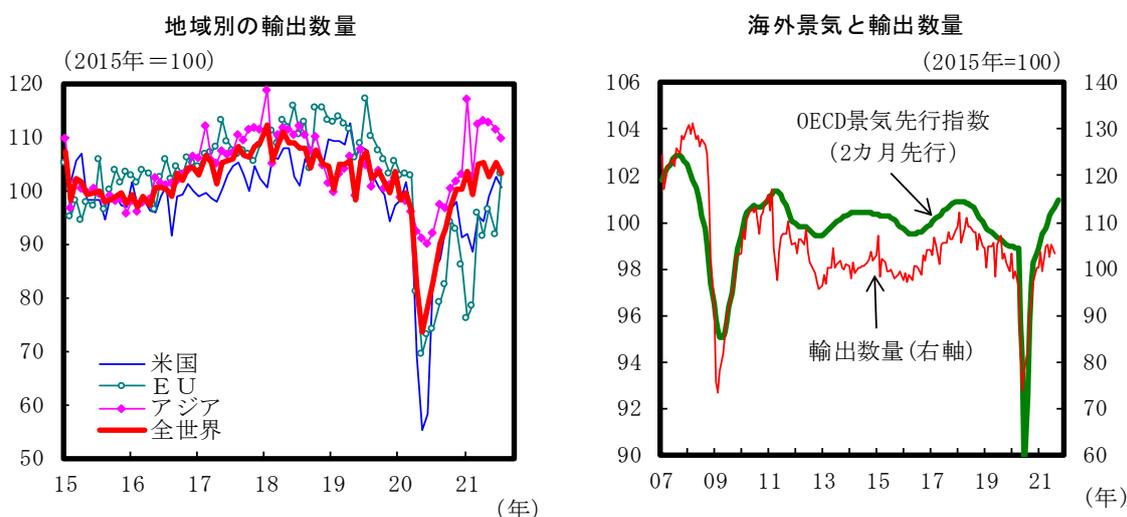
7月の輸出数量（大和総研による季節調整値）は前月比▲1.9%と2カ月ぶりに減少した。地域別に見ると、米国向け（同▲2.0%）やアジア向け（同▲1.5%）が減少した一方、経済活動の再開が進むEU向け（同+12.3%）は大幅に増加した。

米国向け輸出は3カ月ぶりに減少したが、コロナ禍直前（2020年2月）とほぼ同水準にある。前月に大幅に増加していた電算機類の部分品に反動減が見られたほか、自動車のエンジンを含む原動機や自動車の部分品が減少した。自動車生産に用いる中間財はこのところ在庫の積み増しが続いていたが、7月はこの動きが一服したとみられる。他方、自動車輸出は前月から大幅に増加した。2021年3月に発生したルネサスエレクトロニクス子会社の工場火災を受け、国内では車載半導体の調達難が生じていたが、同工場における生産や出荷の水準が6月から7月にかけてほぼ火災前の水準まで持ち直したことで供給制約が緩和されたとみられる。

EU向け輸出は2カ月ぶりに増加し、コロナ禍直前（2020年2月）の水準を上回った。EU向け輸出数量は他地域向けに比べて回復が遅れていたが、経済活動の再開を背景に回復が本格化した格好だ。品目別に見ると鉄鋼や二輪自動車が全体を押し上げた。鉄鋼は既に高水準にあったにもかかわらず増加ペースが加速しており、EU域内での製造業の活発化を反映しているとみられる。

アジア向け輸出は3カ月連続で減少した。水準で見れば依然として高いものの、アジア圏における新型コロナウイルスのデルタ株の流行によって一部地域で経済活動が抑制されていることが減速の背景とみられる。品目別では自動車やIC（集積回路）が全体を押し下げた一方、半導体等製造装置は3カ月ぶりに増加した。また中国向けの非鉄金属や鉄鋼が減少しており、中国当局による不動産開発投資への引き締め策がインフラ投資需要を抑制しているとみられる。

図表4：地域別の輸出数量、海外景気と輸出数量（季節調整値）



(注1) OECD景気先行指数（CLI）はOECD諸国とBRICsなど非加盟6カ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

【見通し】 欧米向け輸出がけん引役となり増加基調が継続

先行きの輸出は緩やかな増加基調を辿るとみている。景気回復が続く欧米向けの輸出が全体をけん引するだろう。他方、好調を維持してきた中国向けは同国の景気の減速によって増加ペースが鈍るとみている。なお各国では消費の中心が財からサービスに移りつつあるほか、新型コロナウイルスのデルタ株が流行し経済活動が抑制されるなどのリスク要因がある点にも注意が必要だ。

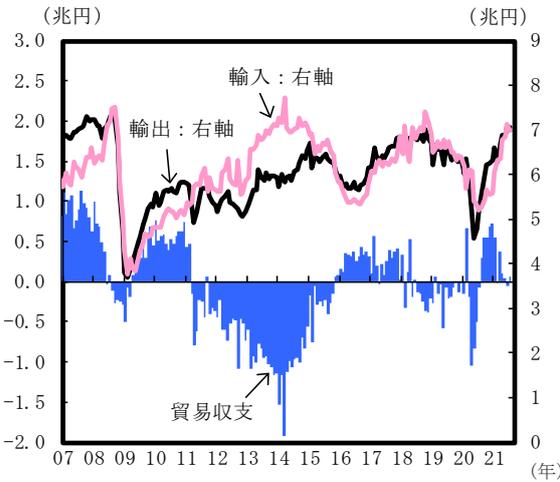
地域別に見ると、米国向けは緩やかな増加基調を辿るとみられる。米国政府による大規模な経済対策やコロナ禍で積み上がった貯蓄の一部が消費を下支えするだろう。ただし米国の景気は急回復から緩やかな拡大局面へと変わりつつあり、財消費の動向を反映する7月の小売売上高も市場予想以上の減少となった。これらを背景に、日本からの財輸出は米国経済全体の拡大ペースの割には緩やかな増加を辿るとみている。

欧州向けは経済活動の再開を背景に回復が継続するとみている。EU域内の多くの国では行動制限や入国制限の緩和が進んでおり、経済活動が徐々に正常化している。また2021年夏までに成人の7割のワクチン接種を完了するというEUの目標は7月半ばに達成された。順調なワクチン接種を背景にいっそうの景気回復が見込まれることから、先行きはEU向け輸出の持ち直しが本格化するだろう。

中国向けは増加ペースが鈍化するとみている。中国政府による不動産開発投資への引き締め策がインフラ投資需要を抑制しており、日本からの部材調達が鈍る要因となろう。また中国の小売売上高などの伸び率は足元で鈍化しており、景気減速の兆しが見られることから、同国向け輸出の増加ペースは鈍化する公算が大きい。ただし中期的には世界経済の回復に伴い中国国内での生産活動が活発化することで、同国向けの中間財や資本財輸出が一定程度下支えされるとみている。

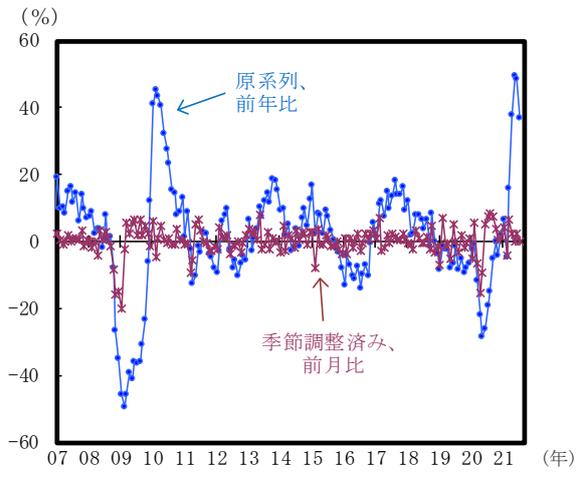
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

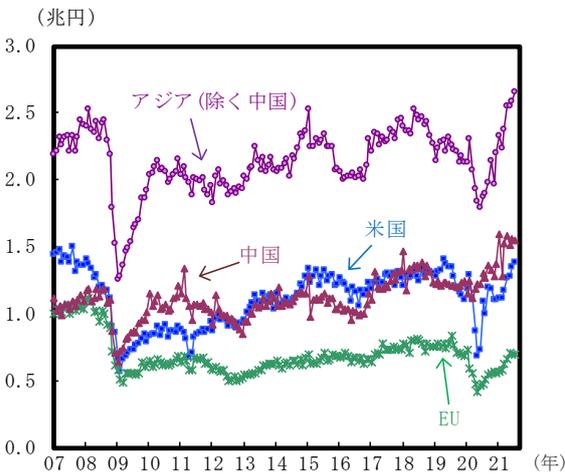


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

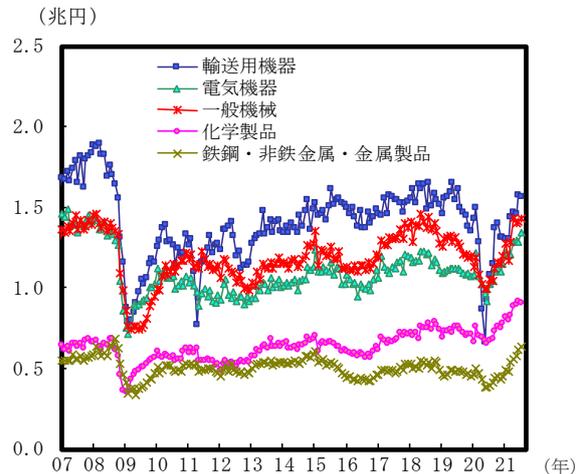


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

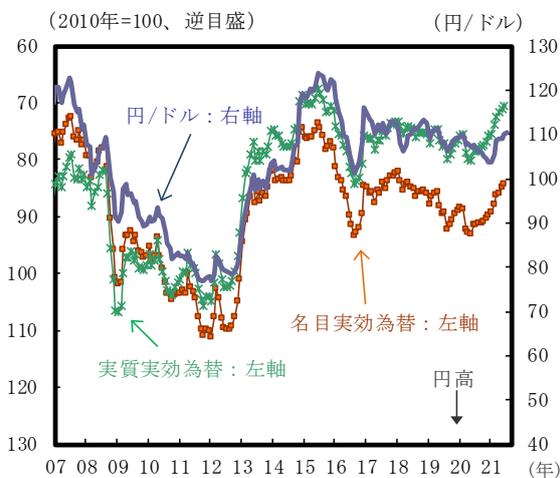


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

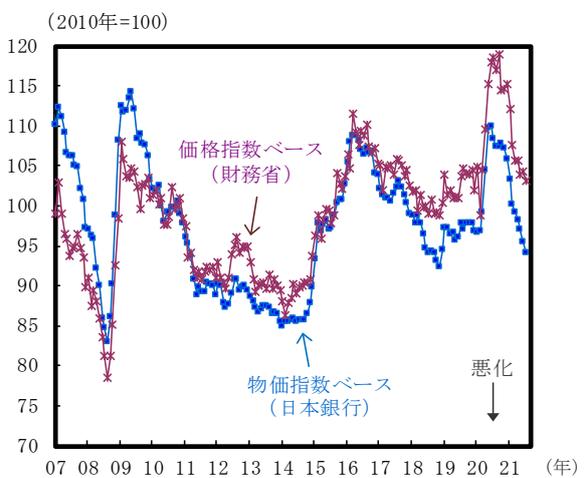


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2021/02	2021/03	2021/04	2021/05	2021/06	2021/07		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲4.5	16.1	38.0	49.6	48.6	37.0	100.0	37.0
食料品	10.6	40.0	37.3	29.9	22.7	25.7	1.1	0.3
原料品	11.6	48.9	75.3	105.4	84.9	50.4	1.6	0.7
鉱物性燃料	▲40.6	▲17.9	▲4.7	12.5	7.7	133.2	1.1	0.9
化学製品	5.2	18.5	28.5	32.6	39.5	33.1	11.9	4.1
原料別製品	▲5.2	13.1	27.4	45.7	56.6	55.1	12.0	5.8
鉄鋼	▲6.7	1.5	20.6	43.5	73.0	88.3	4.8	3.1
非鉄金属	5.4	38.9	48.5	63.7	45.2	31.6	2.4	0.8
金属製品	▲2.3	19.0	30.4	46.2	60.1	50.0	1.5	0.7
一般機械	▲1.4	18.7	40.2	40.5	42.0	35.8	19.3	7.0
電気機器	▲0.9	12.7	25.6	32.9	39.9	30.9	18.5	6.0
半導体等電子部品	▲1.8	9.8	11.4	12.7	24.7	27.8	5.8	1.7
I C	▲3.8	4.7	6.4	6.5	14.2	24.4	3.9	1.1
映像機器	▲2.5	39.0	69.9	114.7	64.4			
映像記録・再生機器	▲3.1	63.3	66.3	96.6	74.8	17.6	0.3	0.1
音響・映像機器の部分品	▲21.6	0.5	82.2	26.9	80.0	137.0	0.4	0.3
電気回路等の機器	0.4	17.9	22.6	40.1	47.9	33.4	2.5	0.9
輸送用機器	▲12.8	11.9	69.4	118.9	68.1	44.8	21.3	9.0
自動車	▲12.9	11.2	88.9	135.5	102.8	43.5	14.8	6.2
自動車の部分品	▲1.7	14.9	68.6	139.2	114.8	60.1	4.4	2.3
その他	▲4.8	23.4	32.9	43.2	47.5	21.9	13.3	3.3
科学光学機器	▲2.1	17.0	20.1	36.4	26.1	19.8	2.7	0.6

米国向け輸出金額 内訳								
	2021/02	2021/03	2021/04	2021/05	2021/06	2021/07		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲14.0	4.8	45.1	87.9	85.7	26.8	100.0	26.8
食料品	▲11.0	26.4	60.2	128.2	115.4	51.9	0.8	0.4
原料品	25.7	4.3	19.9	143.8	110.2	21.8	0.6	0.1
鉱物性燃料	▲94.3	▲87.1	▲53.2	▲65.1	▲33.1	32.3	0.6	0.2
化学製品	▲3.4	▲3.7	15.8	▲1.6	22.5	39.5	7.0	2.5
原料別製品	▲11.6	1.8	14.8	57.0	85.4	51.9	5.9	2.6
鉄鋼	14.1	▲13.0	▲0.2	50.4	145.3	35.0	1.1	0.4
非鉄金属	▲26.4	5.4	9.4	62.7	5.9	75.7	0.7	0.4
金属製品	▲9.5	3.4	31.4	77.2	112.7	43.2	1.4	0.6
一般機械	▲14.0	9.3	24.4	65.8	80.3	47.8	23.4	9.6
電気機器	▲6.1	4.4	43.0	99.4	79.8	35.6	14.7	4.9
半導体等電子部品	▲6.8	9.3	21.8	62.6	76.0	51.4	1.5	0.6
I C	▲7.2	16.7	19.5	77.8	47.7	32.4	0.6	0.2
映像機器	▲10.7	▲4.7	64.8	164.5	89.9			
映像記録・再生機器	0.9	11.7	62.2	158.4	124.8	25.1	0.5	0.1
音響・映像機器の部分品	▲22.0	▲16.1	166.6	144.2	74.4	659.1	0.8	0.9
電気回路等の機器	▲8.4	18.3	36.0	104.5	65.4	25.7	1.4	0.4
輸送用機器	▲20.7	1.7	106.5	225.0	129.5	11.2	35.6	4.5
自動車	▲19.7	8.3	117.6	244.6	144.3	10.7	28.1	3.4
自動車の部分品	▲10.2	1.6	78.3	295.5	179.9	45.1	6.1	2.4
その他	▲8.5	16.4	32.3	68.5	68.3	16.4	11.3	2.0
科学光学機器	▲3.0	17.5	50.6	58.4	38.1	36.2	2.4	0.8

EU向け輸出金額 内訳								
	2021/02	2021/03	2021/04	2021/05	2021/06	2021/07		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲3.3	12.8	39.5	69.6	51.1	46.1	100.0	46.1
食料品	20.2	25.8	79.9	115.3	92.5	87.7	0.7	0.4
原料品	▲7.3	23.5	7.2	100.9	52.6	42.4	0.9	0.4
鉱物性燃料	▲43.1	▲68.4	▲82.9	300.0	119.1	95.8	0.1	0.1
化学製品	8.1	14.1	23.8	37.8	46.3	30.7	12.6	4.3
原料別製品	▲1.5	27.4	37.9	81.4	84.2	94.0	8.8	6.2
鉄鋼	▲2.5	112.6	40.6	158.8	173.7	445.8	2.9	3.5
非鉄金属	19.6	35.4	39.4	55.2	80.5	36.5	0.9	0.4
金属製品	5.3	22.3	45.5	76.4	74.0	42.7	1.6	0.7
一般機械	▲4.1	18.2	34.4	70.4	65.7	51.2	22.9	11.3
電気機器	7.5	14.4	45.1	52.8	52.5	40.3	18.3	7.7
半導体等電子部品	3.5	17.6	37.8	45.7	41.0	47.8	2.4	1.1
I C	▲5.7	25.6	43.9	48.7	20.5	39.5	0.9	0.4
映像機器	▲4.6	73.0	138.0	154.3	78.8			
映像記録・再生機器	▲8.6	104.5	154.0	137.7	81.2	31.1	0.6	0.2
音響・映像機器の部分品	▲8.6	22.6	18.0	70.4	69.2	75.1	0.2	0.1
電気回路等の機器	▲1.6	23.5	29.2	71.6	71.5	73.5	1.9	1.2
輸送用機器	▲13.8	4.0	73.8	112.4	40.1	41.2	21.0	8.9
自動車	▲24.0	6.1	70.3	46.7	14.8	9.6	10.9	1.4
自動車の部分品	4.0	14.6	117.9	287.3	206.7	73.7	5.8	3.6
その他	▲5.7	13.6	27.6	69.8	33.5	44.6	14.6	6.6
科学光学機器	0.7	22.5	51.3	70.5	31.5	54.3	4.0	2.0

(注) 小数点の丸め方による影響で公表資料と完全には一致しない項目がある。映像機器は、速報時点では公表されない。

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2021/02	2021/03	2021/04	2021/05	2021/06	2021/07		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲0.8	22.4	32.7	32.5	37.1	32.5	100.0	32.5
食料品	14.3	46.5	30.4	12.9	6.9	18.7	1.4	0.3
原料品	15.1	65.2	91.7	101.8	86.2	52.4	2.3	1.0
鉱物性燃料	▲24.8	9.1	36.1	52.6	10.6	126.2	1.2	0.9
化学製品	5.5	23.0	32.8	38.0	44.0	33.8	15.5	5.2
原料別製品	▲3.6	18.5	30.2	42.3	49.8	55.6	15.0	7.1
鉄鋼	▲5.4	6.3	25.4	44.2	67.0	90.0	6.3	3.9
非鉄金属	6.3	42.7	47.7	58.7	45.1	35.7	3.8	1.3
金属製品	0.3	26.0	28.6	34.3	42.2	49.4	1.6	0.7
一般機械	3.1	22.9	47.2	25.3	25.6	26.8	18.7	5.2
電気機器	▲0.5	14.7	16.9	18.5	30.3	27.5	22.6	6.5
半導体等電子部品	▲2.0	9.3	9.7	9.1	21.5	25.9	9.2	2.5
I C	▲3.9	3.6	5.0	3.8	12.8	23.7	6.5	1.7
映像機器	▲3.4	82.2	40.4	63.2	37.3			
映像記録・再生機器	▲3.8	96.0	39.9	52.9	47.0	6.1	0.2	0.0
音響・映像機器の部分品	▲24.1	0.6	74.4	10.1	72.5	74.4	0.4	0.2
電気回路等の機器	2.2	17.7	17.5	28.8	41.8	30.7	3.5	1.1
輸送用機器	▲12.1	21.5	46.5	59.4	40.3	32.6	8.3	2.7
自動車	▲7.3	16.7	77.9	68.9	52.6	30.8	4.7	1.5
自動車の部分品	▲0.0	25.9	34.2	57.2	64.0	59.9	3.1	1.5
その他	▲3.0	30.7	27.9	30.3	41.5	21.9	15.0	3.6
科学光学機器	▲3.2	16.2	8.4	24.8	20.3	9.9	3.0	0.4

中国向け輸出金額 内訳								
	2021/02	2021/03	2021/04	2021/05	2021/06	2021/07		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	3.4	37.2	33.8	23.6	27.7	18.9	100.0	18.9
食料品	28.2	55.4	45.0	20.1	35.1	73.9	1.1	0.6
原料品	39.9	145.8	137.6	125.0	141.5	53.5	1.9	0.8
鉱物性燃料	▲31.9	37.9	7.4	▲13.4	▲33.4	▲6.7	0.5	▲0.0
化学製品	▲1.4	37.8	28.1	23.4	27.9	20.4	16.4	3.3
原料別製品	3.2	40.5	37.5	23.6	20.2	19.1	12.1	2.3
鉄鋼	▲7.9	24.4	50.4	29.3	20.6	23.6	3.7	0.8
非鉄金属	41.2	73.1	46.4	28.3	15.4	8.0	3.6	0.3
金属製品	8.2	47.8	34.1	14.4	27.2	34.8	1.7	0.5
一般機械	10.7	38.1	56.5	25.2	25.7	13.5	21.7	3.1
電気機器	▲1.4	22.1	13.3	11.2	24.4	24.4	22.4	5.2
半導体等電子部品	▲13.6	▲5.1	▲10.2	▲8.5	2.8	19.6	7.2	1.4
I C	▲18.6	▲15.7	▲23.6	▲20.7	▲12.7	15.3	4.9	0.8
映像機器	▲2.6	106.5	20.8	26.7	2.8			
映像記録・再生機器	▲1.4	132.9	15.1	23.8	6.5	▲8.6	0.3	▲0.0
音響・映像機器の部分品	▲39.7	▲2.0	48.4	▲5.7	57.0	99.3	0.5	0.3
電気回路等の機器	0.6	39.3	18.2	22.2	28.8	16.8	3.6	0.6
輸送用機器	0.9	39.2	52.4	30.8	15.2	13.4	11.0	1.6
自動車	3.5	35.7	80.1	42.9	17.6	13.6	6.8	1.0
自動車の部分品	▲0.4	48.1	20.7	15.3	8.6	13.1	4.0	0.6
その他	4.0	41.6	15.2	29.1	48.7	16.5	12.9	2.2
科学光学機器	▲14.4	4.8	▲5.2	15.4	20.5	2.5	4.0	0.1

(注) 小数点の丸め方による影響で公表資料と完全には一致しない項目がある。映像機器は、速報時点では公表されない。

(出所) 財務省統計より大和総研作成